

平成29年度 テレワーク導入促進事業

平成29年度事業の背景及び概要

【平成29年度事業の背景】

平成28年度実施したテレワーク導入促進事業では、参加者から、「家族に何かあった際、すぐに駆けつけられるという安心感を持って業務を行うことができた」という意見が得られる等、特に育児や介護を抱える従業員にとって、テレワークを行うことで柔軟な働き方を実現できるといった効果があったと言える。

しかし、その一方で、事業に参加する以前は、「テレワーク」という言葉を知らなかったという経営者もあり、県内におけるテレワーク普及には、その認知度向上や本質的な理解醸成に向けた取組が必要であることが課題として挙げられた。

特に中小企業の場合、テレワーク導入に関する情報を入手しにくい場合もあり、認知度向上によるテレワーク普及促進のためには、セミナー等を開催して、テレワークの知識の普及に努めることが重要であると考えられた。

そこで、平成29年度のテレワーク導入促進事業では、前年度の課題認識も踏まえ、県内の中小企業等の経営層、テレワーク導入担当者向け体験セミナー開催、及び中小企業等への在宅勤務型テレワーク導入支援を実施した。

【テレワーク体験セミナー概要】

① 経営層向けセミナー

対象：県内の中小企業等の経営層

日時：平成29年9月26日（火）（横浜）

実施内容

第1部：テレワークの必要性及びメリットについて

第2部：働き方改革の取組紹介

第3部：テレワークソリューションのデモンストレーション

第4部：平成28年度事業の参加企業より体験談の紹介

② 担当者向けセミナー

対象：県内の中小企業等のテレワーク導入担当者

日時：平成29年7月26日（水）（横浜）

平成29年7月27日（木）（横浜）

平成29年9月22日（金）（湘南）

平成29年9月29日（金）（横浜）

実施内容

第1部：テレワークの必要性及びメリットについて

第2部：働き方改革の取組紹介

第3部：テレワークソリューションのデモンストレーション
及び実機体験

第4部：平成28年度事業の参加企業より体験談の紹介

【在宅勤務型テレワーク導入支援の実施】

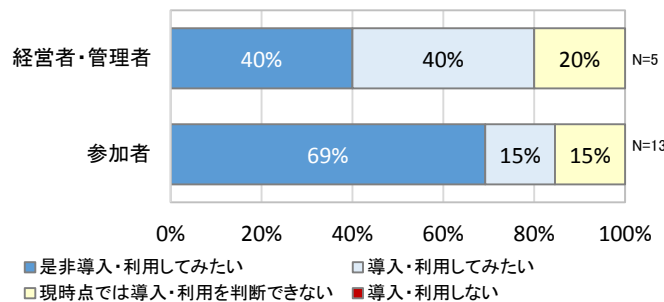
参加企業等について：県内の中小企業等（5社）

コンサルタントによる導入支援：情報セキュリティ、従業員とのコミュニケーション方法、導入コスト、システム利用方法等について助言
テレワークの試行：一社あたり1カ月～3カ月の間で実施。

※労務管理に関するアドバイスは、県の実施する「ワーク・ライフ・バランスアドバイザー派遣事業」にて希望する企業に対して別途実施。

導入支援事業の参加企業へのアンケート結果

【次年度以降のテレワーク制度導入意向】



※小数点第一位を四捨五入しているため、必ずしも合計100%にはなりません

- 経営者・管理者、参加者ともに「是非導入・利用してみたい」「導入・利用してみたい」で過半数となっており、とくに参加者は84%と高い利用意向を示した。

本事業のふりかえり

- テレワーク体験セミナーでは、平成28年度事業の参加企業等から、体験談として「中小企業では人手不足が深刻化」していること、育児や介護等を理由に従業員が離職、休職してしまうと「代替要員を見つけることが難しい」こと、「テレワークによる柔軟な働き方の導入が喫緊の課題」等の課題認識が紹介された。また、アンケートにおいて、参加者の94%が「(大変)参考になった」と回答しており、このセミナーが県内中小企業同士の情報共有の場となった。
- また、平成28年度導入支援事業の課題として、テレワークの認知度向上や理解の醸成が挙げられたが、平成29年度導入支援事業では、「テレワークの良さや課題点、検討事項等、導入への一連の流れを理解できた。」というアンケート回答を得ており、認知度向上や理解醸成に一定の成果があったと言える。参加した事業者からは、「在宅勤務と時間休制度を併用し、終日休まずに済んだことで、介護と仕事を両立できた」等の回答があり、テレワークの効果を検証できた。

お問合せ



神奈川県

神奈川県 産業労働局 労働部 労政福祉課 両立支援グループ

☎045-210-5744

受託企業：株式会社富士通総研

発行：平成30年3月

エイシン電機株式会社

所在地 神奈川県横浜市
業種 電気厨房機器製造・販売等
従業員 約50名

対象部署及び実施業務

経理・業務担当(2名)・・・経理業務・資料作成・Web会議(社内打合せ)等

テレワーク試行の背景

- 育児や介護等を抱える従業員でも柔軟に働くことができる環境整備をすることが重要と認識。
- 女性のための働き方改革に関する社内委員会「Beauty & Value」を立ち上げており、テレワーク導入を検討していた。
- 今後事務職以外の業務効率化のためにも、テレワーク導入を検討。

テレワーク試行の効果と課題

- | | |
|---|--|
| 効果 | 課題 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 育児や介護との両立 ● 業務の効率化 ● 優秀な人材の定着 | <ul style="list-style-type: none"> ● 企業や従業員に発生する費用負担 ● IT環境の整備 ● セキュリティ対策 |

次年度に向けて

経営管理部長 寺田 健 さん

優秀な人材の定着こそ、中小企業には大切です。また、本試行導入で規約整備は行えたが、大切なのは仕事の出し方と成果の確認であると認識。次年度は社員教育も含め導入要綱を作成し、より具体的及び効率的なテレワーク導入の検討を進め働きやすい環境整備に努めます。



株式会社シーブレイン

所在地 神奈川県横浜市
業種 Web制作・翻訳事業等
従業員 約20名

対象部署及び実施業務

Web制作部門、翻訳部門(約20名)・・・業務全般(Webデザイン、プログラミング、翻訳等)

テレワーク試行の背景

- 従業員の柔軟な働き方の実現と、副次的に労働時間(通勤時間を含む)の短縮をねらってテレワーク導入を検討。
- 在宅勤務実施時の生産性(テレワークシステムの実用性、自己管理、コミュニケーション方法など)を検証。

テレワーク試行の効果と課題

- | | |
|--|---|
| 効果 | 課題 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 優秀な人材の確保 ● 企業イメージの向上 ● 育児や介護との両立 | <ul style="list-style-type: none"> ● 業務に適したテレワークシステム ● IT環境整備費用 ● 労務管理方法 |

次年度に向けて

専務取締役 後藤 安貴子さん

「働き方改革」はすっかり耳慣れた言葉になりましたが、その捉え方はまだ漠然としています。弊社は「働き方改革とはいろんな働き方の選択肢を用意すること」と考えます。テレワークもその一つです。いい人材を採用・維持することが困難な状況で、さまざまな事情の人が働ける施策をこれからも試行していきたいと思っています。



株式会社ワイルド・ライフ・コーポレーション

所在地 神奈川県横浜市
業種 フィットネスクラブ
従業員 約10名

対象部署及び実施業務

インストラクター職(1名)・・・労務・経理業務、資料作成等

テレワーク試行の背景

- インストラクター職においても、事務作業を多く担当する従業員がおり、現場対応業務をしながら事務作業をするのではなく、自宅の落ち着いた環境で作業する等、業務効率化のためにテレワーク導入を検討。
- 今回の試行では、業務効率について、効果を検証。

テレワーク試行の効果と課題

- | | |
|---|--|
| 効果 | 課題 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 業務生産性向上 ● 集中力や創造性の向上 ● 企業イメージ等の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ● 実施可能業務の拡充 ● 導入におけるコスト負担 |

次年度に向けて

代表取締役 佐藤 健一さん

テレワーク試行によって、①時間の効率化やストレス緩和等、働きやすい環境が整い、業務効率が格段に上がった事、②職場では電話対応や従業員同士のやり取りでパソコン業務の妨げになる事象が発生するが、自宅で集中することで生産性が向上した事、③自分が集中できる場所を選択できる為、創造力を高める等の効果が検証されたため、今後も導入に向けた検討を行っていききたい。



株式会社 ON THE ROAD

所在地 神奈川県横浜市
業種 薬局事業の運営
従業員 約20名

対象部署及び実施業務

総務・経理担当者(1名)・・・総務・経理系の事務作業等

テレワーク試行の背景

- 従業員が育児や介護等をしながらでも柔軟に働くことができる環境を整備していき、優秀な人材を確保していくことを目的に、テレワーク導入を検討。
- 薬局事業という事業の性質上、顧客の個人情報管理が重要であると考えているため、セキュリティ対策の観点について課題等を検証。

テレワーク試行の効果と課題

- | | |
|--|---|
| 効果 | 課題 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 介護との両立 ● 優秀な人材の確保・定着 ● 企業イメージの向上 | <ul style="list-style-type: none"> ● セキュリティ対策 ● 企業や従業員に発生する費用負担 ● 労務管理方法 |

次年度に向けて

代表取締役 岩倉 英雄 さん

この導入促進事業でテレワークで実施できる業務のすみ分け等、ある程度の基本を押さえることが出来たので、弊社独自のテレワーク(おそらく業界初?)、「調剤薬局の薬剤師を対象としたテレワーク業務」を開発しようと思います!



日総ブレイン株式会社

所在地 神奈川県横浜市
業種 人材派遣業
従業員 約90名

対象部署及び実施業務

管理部、採用部、営業部(各1名)・・・資料作成、顧客Web対応等

テレワーク試行の背景

- 育児や介護と仕事の両立を図るため、テレワーク導入を検討。定年退職するまで安心して働くことができる環境整備を進めることを基本方針に、働き方改革に取り組んでいる。
- 今回の試行では、セキュリティ対策や業務効率性について課題等を検証。

テレワーク試行の効果と課題

- | | |
|---|---|
| 効果 | 課題 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 育児や介護との両立 ● 優秀な人材の確保、定着 ● 業務効率化 | <ul style="list-style-type: none"> ● 社員間のコミュニケーション ● 業務のすみ分け ● 労務管理、人事評価 |

次年度に向けて

代表取締役社長 清水 智華子さん

当社は女性社員が多く、育児休業後に復職し活躍しておりますが、子育てと仕事の両立の難しさがあり、またご家族の介護を必要とする声も上がっています。今回のトライアルを通じて、働きやすい職場環境の整備の一つとして、今後テレワーク導入へ向けた具体的な検討を行ってまいります。



テレワークに関する参考情報(※平成30年3月時点の情報)

- 「テレワークJAPAN」(総務省、経済産業省、厚生労働省、国土交通省)
<http://telework-japan.jp/>
- 「テレワーク相談センター」
<http://www.tw-sodan.jp/>
- 「在宅勤務ガイドライン」(厚生労働省)
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/shigoto/guideline.html
- 「職場意識改善助成金(テレワークコース)」(厚生労働省)
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/jikan/syokubaisikitelework.html
- 「テレワークの推進」(総務省)
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/telework/index.htm
- 「THE Telework GUIDEBOOK企業のためのテレワーク導入・運用ガイドブック」(国土交通省)
<http://www.mlit.go.jp/crd/daisei/telework/p4.html>
- 「一般社団法人日本テレワーク協会」
<http://www.japan-telework.or.jp>